

このガイドの PDF 版を [名市大 Web サイト > 在学生・保護者の方 > 修学に必要な情報環境について] に掲載しています。

この文書では、入学後すぐに必要となる名古屋市立大学における情報環境の利用について紹介します。学部別ガイダンスにて [総合情報センター教育システム・アカウント通知書] が配布されますので、入手以降すみやかに、すべてのシステムが利用できることを確認してください。

1. 学務情報システム LiveCampusU

学務情報システム (LiveCampusU) は、履修登録や成績の参照など修学上必要となる機能を提供するシステムです。また、大学 (授業担当教員や事務) からの連絡も、学務情報システムを通じて行われます。アカウント通知書が配布された後、直ちにログインできることを確認してください。

1.1 学務情報システムのアドレスと利用手順

パソコン、タブレット、スマートフォン、いずれかの Web ブラウザを使用して下記アドレスへアクセスしてください。右にある QR コードからでも結構です。

<https://lcu.nagoya-cu.ac.jp/lcu-web/>

もしくは、名古屋市立大学 Web サイト

→ [訪問者別：在学生・保護者の方]

→ [履修・授業について知りたい：学務情報システム]

アカウント：c学籍番号

パスワード：アカウント通知書に記載



1.2 スマートフォンアプリの使用

LiveCampusU ではスマートフォンアプリが提供されていますが、すべての機能が使えるものではありません。重要なお知らせの確認、提出物の確認、授業への出席登録のみが使用可能です。

初回起動時のみ大学コードの入力が必要となります。本学のコードは **101064600** です。

プッシュ通知を受け取るため、アプリ LiveCampusU に対して通知の送信を許可してください。



お知らせ

重要なお知らせのタイトルが表示されます。本文の確認はできないので、**ホームへ** ボタンからブラウザを使用して学務情報システムにログインして確認をしてください。
※ 重要と設定されていないお知らせは表示されません。



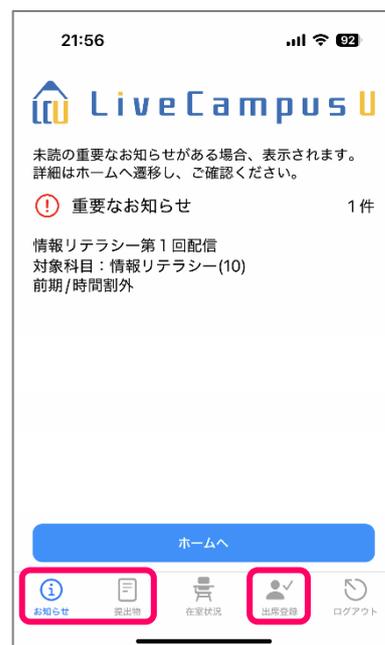
提出物

提出が必要なレポート課題、アンケートの一覧が表示されます。本文の確認ができない点はお知らせと同じです。



出席登録

出席中の授業において、この機能を利用して出席登録をする場合があります。担当教員の指示に従ってください。



2. 大学からの連絡手段について

大学生活における情報収集はすべて自己責任で行う必要があります。しかしながら、授業担当教員や事務からの連絡手段が複数存在しており、入学後すぐにすべてを理解するというのは大変です。本節では大学からの連絡手段の概要と、情報をすみやかに入手するためにしておいて欲しい設定、チェックすべきことを紹介します。

2.1 学務情報システム LiveCampusU による連絡通知

大学（教員・事務）からの連絡は、基本的に学務情報システムに登録されます^{※1}。

学務情報システムには、指定した学部、学年のすべての学生に対して、もしくは学生を選択して連絡を送る**学内連絡**と、指定した授業の履修登録者に連絡を送る**授業連絡**という機能があります。

ログイン直後の画面に表示される [**重要なお知らせ**] 欄には、重要と設定された未読の連絡が新着から5件まで表示されます。画面上部の **i** マークに付いた赤い数字はすべてのお知らせにおける未読件数を示します。マークをクリックすると、(重要/通常・未読/既読にかかわらず) 最新4件の一覧が表示されます。スマートフォンの Web ブラウザを使用した場合でも画面構成は同様です。提出が必要な課題がある場合には、件数とともにその旨が表示されます。

The screenshot shows the LiveCampusU notification interface. A red box highlights the notification icon with a red '4' indicating 4 unread messages. A pink box highlights the '重要なお知らせ' (Important notices) section, which lists 5 new unread messages. A blue box highlights the '最新4件の一覧' (Latest 4 items overview) dropdown menu, which shows a list of messages with their status (bold for unread, regular for read) and priority (red exclamation mark for important, regular for normal).

通知の種類	日時	優先度
学内連絡	2025/04/10 14:48	通常
令和7年度 定期健康診断について		
学内連絡	2025/04/10 11:43	通常
各種奨学金募集のお知らせ		
授業連絡	2025/04/09 16:30	重要
情報リテラシー第1回配信		
学内連絡	2025/04/09 13:21	通常
国際交流センターからのお知らせ		

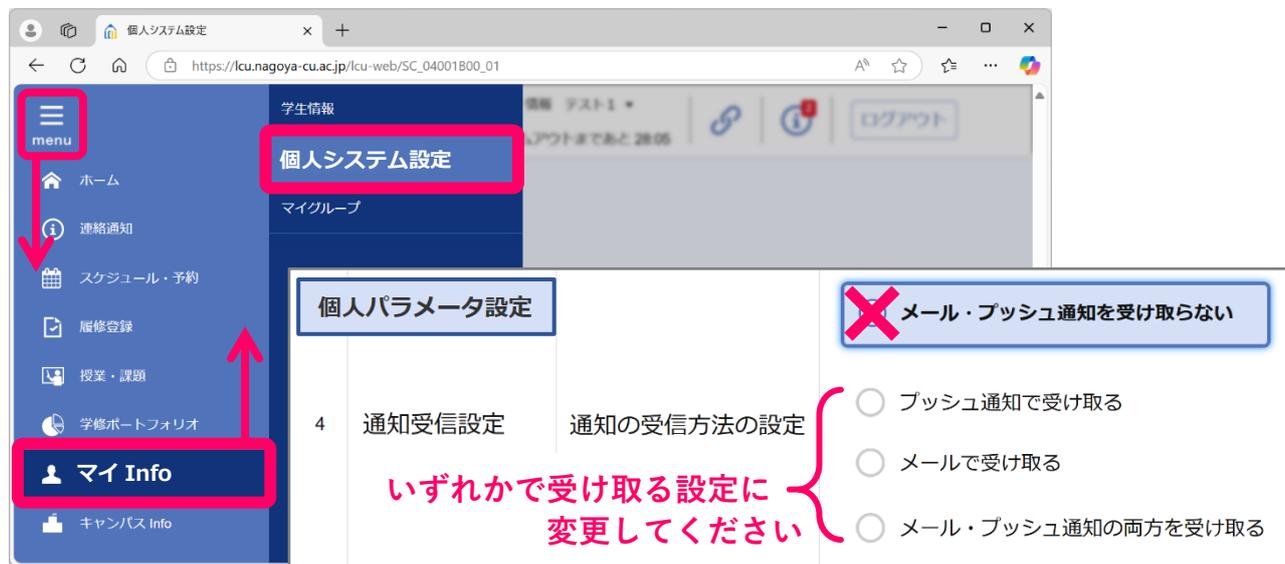
連絡の有無、内容については、ログインをして確認してください。

確認を怠ったことによる不利益は、すべて自己責任となり救済されません。

^{※1} 学部、学年、内容によって学務情報システム以外の連絡手段が用いられることもあります。

2.2 お知らせの [通知受信設定] の変更

[通知受信設定] ([menu] → [マイ Info] → [個人システム設定] → [個人パラメータ設定] → [No.4 通知受信設定]) を変更することにより、学務情報システムにログインをしなくても [重要なお知らせ] が登録されたことを知ることができます。



● プッシュ通知で受け取る

別途インストールしたスマートフォンアプリ (p.1 参照) により、重要な連絡通知があったことのプッシュ通知を受け取ることができます。ただし、アプリで確認できるのはお知らせのタイトルのみとなっており、本文を確認することはできません。Web ブラウザを使用して学務情報システムにログインし、確認してください。



※ アプリ LiveCampusU に対して通知の送信を許可してください。

● メールで受け取る

お知らせの本文までを含んだ電子メールが送られてきます。受信メールアドレスは本学教育システムのメールアドレス (c学籍番号@ed.nagoya-cu.ac.jp) のみです。必要に応じて、このアドレスに届いたメールを他のメールアドレスへ転送する設定をしておくことをお勧めします (p.4 参照)。お知らせにファイルが添付されている場合、ファイルは送信されないため、ログインして確認してください。

この設定を必ずしていただき、重要な連絡通知を見逃さないようにしてください。

あわせて、下記の点に留意してください。

プッシュ通知 / メールが送られてくるのは [重要なお知らせ] のみ。
[通常] のお知らせは、ログインしないと、有無を含めて確認できない。

さらに、以下の点にも留意してください。

- 連絡を重要なものとするのか、通常とするのかの判断は送り手に一任されています。
- どの連絡を重要とするかの判断について、大学としては明確な基準を設けていません。

2.3 電子メール

学務情報システムからの連絡通知が送られるのは本学教育システムのメールアドレスのみとなります。学部によっては、授業担当教員や事務からの連絡に**学務情報システムの連絡通知機能を使用せずに、このアドレスに直接メールを送ることもあります。**

学生に割り当てられているメールアドレスは以下の形式となります。

c学籍番号@ed.nagoya-cu.ac.jp (すべて小文字)

本学における電子メールはマイクロソフト社が提供する Office 365 Education を利用しています。パソコンを用いた使用開始手順については p.5 でも説明していますが、より詳細は、ガイド [電子メールの始め方] をご覧ください。スマートフォン専用アプリの導入手順や便利な設定についても紹介しています。下記 Web サイトから入手してください。

名古屋市立大学 Web サイト

- [訪問者別：在学生・保護者の方]
- [履修・授業について知りたい：修学に必要な情報環境について]
- [電子メールの始め方]

上記のガイドを参照し、ただちに

パソコン、スマートフォンの両方で、確実にメール送受信ができるようにしてください。
スマートフォンではメール受信時に、通知を受ける (メールを見逃さない) 設定としてください。

このアドレス宛に届いたメールを、即時に他のメールアドレスへ転送する設定が可能です。こちらについての具体的な手順についても、上記のガイドを参照してください。

電子メールは在学中だけでなく社会に出てからも不可欠な連絡手段となりますので、確実に利用できるようになってください。

2.4 掲示板

かつて大学における連絡の基本は印刷した紙を貼り出す掲示板でしたが、現在は学務情報システムが主となりました。しかしながら補足的な連絡が行われる場合もありますので、場所については確認をお願いいたします。1年次の授業のほとんどを占める教養教育については2号館1階に設置されています。学部専門教育に関しては冊子「学生生活の手引き」 p.2~5 のキャンパスマップより設置場所を参照してください。

ここまで挙げてきた大学からの連絡手段について理解をし、重要な連絡を見落とすといったことがないようにしてください。またこれらの手段については卒業までの間に変更されることも考えられますので、そのような連絡も見落とさないように留意してください。

3. マイクロソフト Office 365 Education について

名古屋市立大学では、マイクロソフト社の Office 365 Education A3 というサービスを契約しています。Outlook (電子メール)、OneDrive (クラウドストレージ)、Copilot Chat (生成 AI)、Web アプリ版 Office などが利用できます。また、Office デスクトップアプリ (Word, Excel, PowerPoint など) を学生が所有する PC へインストールして利用することができます。

なお、このガイドの内容を確認する場合には、必ずパソコンを使用してください。スマートフォンでは以下の画面例の通りにはなりません。

3.1 Office 365 Education (名古屋市立大学) へのサインイン

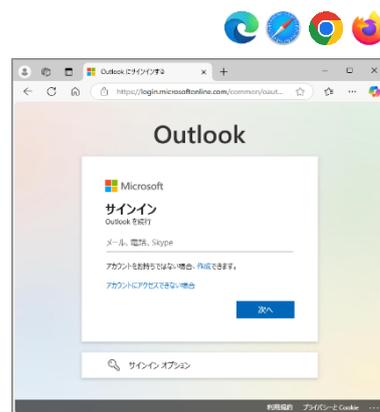
Web ブラウザを使用して下記へアクセスしてください。

<https://outlook.office365.com/ed.nagoya-cu.ac.jp/>

もしくは、名古屋市立大学 Web サイト

- [訪問者別：在学生・保護者の方]
- [履修・授業について知りたい：修学に必要な情報環境について]
- [各システムへのリンク：Office 365 メール]

アカウント：c 学籍番号@ed.nagoya-cu.ac.jp
パスワード：アカウント通知書に記載



[サインインの状態を維持しますか?] という画面が表示された場合、自分だけが使うパソコンであれば [はい] を選択して構いません。

3.2 サインイン直後のアプリ：Outlook

サインイン直後は、電子メール送受信アプリである Outlook が起動します。電子メール送受信についての詳細は別ガイド [電子メールの始め方] を参照してください。

アプリ起動ツール

名古屋大アカウントによるサインインであることを確認してください。

異なっている場合には、
[別のアカウントでサインインする]
を選択、サインインし直してください。

3.3 アプリの切り替え

画面左上にある [アプリ起動ツール] ボタンから使用するアプリを切り替えることができます。

以下、本学で使用する機会があるアプリについて簡単に紹介します。

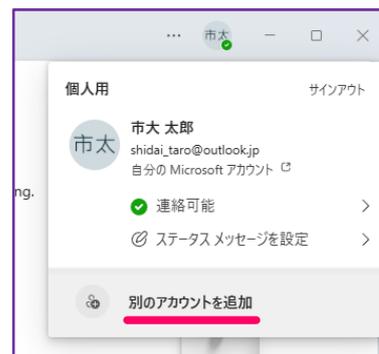


OneDrive (クラウドストレージ)

学内外どこからでもアクセス可能なクラウドストレージです (容量: 1TB)。Windows, macOS とともに OS に組み込んで利用することも可能です。スマートフォン, タブレット用アプリを必要に応じてインストール, 利用してください。

Teams (授業支援アプリ)

教材ファイルの提供, 課題提出などに使用する授業があります。ここから起動する Web アプリでの利用も可能ですが, Windows, macOS とともに専用のデスクトップアプリをインストール, 利用してください。プライベートなマイクロソフトアカウントでサインインしている場合には, [別のアカウントを追加] から, 3.1 に示したアカウントを追加してください。スマートフォン, タブレット用アプリも利用可能です。



Stream (ビデオ管理サービス)

ビデオを視聴するプラットフォームです。オンデマンド型の遠隔授業では Stream を使用してビデオを配信します。

Word, Excel, PowerPoint

これらは Web アプリ版 Office と呼ばれ, パソコンにインストールして使用する Office (デスクトップアプリと呼びます) とは異なるものです。機能上の違いや制約があるので使用には注意してください。

Microsoft 365

マイクロソフトアプリの統合ページです。ここにあるリンクから, Office デスクトップアプリをダウンロードすることができます。詳細は, 名古屋市立大学 Web サイトから, 以下のページを参照してください。



名古屋市立大学 Web サイト

- [訪問者別: 在学生・保護者の方]
- [履修・授業について知りたい: 修学に必要な情報環境について]
- [総合情報センターによる案内ページ: Office 365 利用案内]
- [Microsoft 365 Apps (Office デスクトップアプリ)] → [インストール方法]

Office デスクトップアプリは, 情報科目においてこれらの使用を前提とした課題が課されます。他にも多くの授業において課題作成などに活用することになるので, 購入した PC に Office (Word / Excel / PowerPoint) が含まれていない場合には, すぐにダウンロード, インストールをしてください。インストール後, 3.1 に示したアカウントを使用してライセンス認証を行う必要があります。

以 上